

# 風水害・地震等に対する登下校対応マニュアル

保存

|             | 状 況  | 対 応  | メール配信等  | メール配信未加入の方  |
|-------------|--|--|---|---|
| 登<br>校<br>前 | ア 午前7時の段階で「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」「特別警報」が、神奈川県または神奈川県東部に継続して発表されている。                                    | (自動的に)<br>市立学校一斉<br><b>臨時休校</b><br>○はまっ子ふれあいスクール臨時休業   | ○メールを待たず、まずは、警報にてご判断ください。<br>※解説2<br>○補足的に、メールを配信する場合があります。<br>(基本的にはないものとお考えください。) | ○電話連絡できません。<br>○「警報」により判断してください。<br>※解説3                      |
|             | イ 「暴風・大雪・暴風雪・特別警報」はないが、強風、大雨、大雪等で登校が危険とご家庭で判断。   | (原則として)<br><b>通常授業</b><br>○「危険」と判断した場合は、登校を見合わせてください。※解説1  |   |   |
| 登<br>校<br>後 | エ 登校後天候が悪化<br>「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」「特別警報」等発表、その他の悪天候。  | <b>授業打ち切り<br/>保護者引き渡し</b><br>○保護者の迎えがあるまで児童は学校に留め置きます。<br>○状況によっては、下校時刻を早めることもあります。(この場合、はまっ子ふれあいスクール活動打ち切り、学校に合流して留め置き・引き渡し。) 詳細は、はまっ子ふれあいスクール対応手引きをご覧ください。 | ○メール配信にて、状況と対応を伝達するよう努めます。<br><br>○対応の変更も逐次伝達するよう努めます。                              | ○電話連絡を試みます。<br><br>※解説3                                       |
| 登<br>校<br>前 | ウ <b>大地震発生</b><br>横浜市域のいずれかで <b>震度5強以上</b><br>帰宅後、登校前の時間帯に、震度5強以上の地震が発生した。                         | (原則として、自動的に)<br><b>臨時休校</b>  | ○実施の場合、メール配信・安否確認メール等発信に努めます。<br>○安否のメール返信をお願いします。※解説4                              | ○震度5強以上＝休校と判断し、またはメール配信に加入している方から情報を得てください。<br>○安否確認にご協力ください。 |
| 登<br>校<br>後 | オ 地震発生 震度5強に達していないが、交通網の混乱、停電、火災発生などで児童を帰宅させることが危険と判断。<br><br>カ <b>大地震発生</b><br>横浜市域のいずれかの地震を観測した。 | (メール配信等により)<br><b>預かり・留め置き<br/>保護者引き渡し</b><br><br>(自動的に)<br><b>預かり・留め置き<br/>保護者引き渡し</b>  | ○メール配信にて、状況と対応を伝達するよう努めます。<br><br>○対応の変更も逐次伝達するよう努めます。                              | ○電話連絡を試みます。<br>※解説3   |

※解説1 悪天候で判断して休んだり遅れたりする場合、欠席、遅刻とはしません。欠席連絡は入れてください。(電話可)

※解説2 早朝のメール配信やホームページの書き換えは、職員の被災、停電、メールシステムダウンなどで、不可能、または、遅れる場合があります。メール受信の有無で判断しようとすると、警報が出ている悪天候の中に登校してしまうなどの危険が生じますので、**まずは「警報」により、各ご家庭にてご判断ください。**

※解説3 残留児童の安全確保と指導を優先しますので、「第一報連絡」以後のメール配信内容の変更を、電話にて逐次連絡していくことは困難です。メール配信に加入している方から連絡を受けられるようにしてください。

※解説4 平成26年度よりメール配信の内容に新たに加わったシステムです。安否確認が必要な場合のみ利用します。